



北方領土返還要求運動
シンボルの花「千島桜」

7 留寿都村立留寿都中学校（留寿都村）

○開催日時 平成25年10月30日（水）
11:40～12:30

○対象者 中学3年生（14名）



語り部講師：坂上 範夫 氏（父母が国後島出身）

☀ 講話のあらまし ☀

- 北方領土の歴史をベースに国後島出身の両親から聞いた北方領土での人々の生活の様子や「強制送還体験記」を紹介しながら、人間らしさから乖離した悲惨な引き揚げ船での状況のほか、自身がビザなし訪問で訪れた現在の国後島の様子やロシア人との交流について話し、北方領土への興味・関心を持って欲しいことと署名活動などへの参加を呼びかけた。

■ 児童・生徒からの感想 ■

- 最初は、そこまで北方領土の問題を深刻に思っていなかった。けど今回（語り部を）聞いたり、学習したりして、元島民の人達のためにも自分達が、今後積極的に北方領土問題を解決していかなきゃと思った。そして、問題が解決しても自分の子どもとかに昔こんなことがあったんだと教えてあげたい。
- 自分達が北方領土返還要求運動を引き継いでいかなければいけないし、また次の世代の人にパスしないといけないと思う。
- ロシアとの関係を壊さず、対談できるようにして欲しい。
今の子ども達をターゲットに北方領土のことを話せば、少しは関心を持ってくれると思うので、この先の北方領土問題が変わると思う。
- 世代を超えてこの問題について、関心を持ち、考えるべきだと思う。

